

平成 27 年度  
 峡東教育事務所 学校教育担当情報だより

# はぐくみ

平成 28 年 2 月 18 日発行 No.76

<http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-hym/index.html>

## ◆◆来年度の教育課程編成に向けて◆◆

すでに、来年度の教育課程編成にむけた作業を進めていることと思います。来年度の教育課程がスムーズに実施できるよう、以下の点について御留意をお願いします。

### ○標準授業時数の確保

- ・総時数だけでなく、各教科等のそれぞれの時数の確保

### ○学習内容等の積み残しがないように編成作業を進める

- \*今年度から使用している国語科教科書（光村）の 3，4 年に内容の異動
- ・具体的には、昨年度まで 4 年で扱っていた「ことわざ・故事成語」が 3 年に異動（慣用句は 4 年で指導）
- ・今年度、4 年で「ことわざ・故事成語」を学習しないと、未履修になる
- \*詳しいことは、光村図書のホームページもしくは指導書（四下）62～68 ページを確認

### ○中学校では新教科書を使用

- \*峡東地区では、地理、美術の教科書会社の変更がある
- <地理について>\*指導計画が 2 つ（2，3 年生＝東京書籍，1 年生＝帝国書院）になる
- ・2 年生・3 年生については、すでに購入してある現在のもの（東京書籍）を使用
- ・1 年生については、帝国書院のものを使用
- <美術について>
- \*日本文教出版から開隆堂に変更

## ◆◆H27 峡東教育事務所管内研究指定校 研究ありがとうございました。◆◆

本年度 峡東教育事務所管内指定校の各学校には大変お世話になりました。深く感謝申し上げます。

	事業名	指定校	指定年度	指定
継続	学力向上推進・授業改善プラン実践事業	甲州市立塩山南小学校 山梨市立山梨北中学校 笛吹市立石和南小学校 笛吹市立春日居中学校	H26～H28	県
継続	豊かな心をはぐくむ 「やまなし」道徳教育推進事業	山梨市立加納岩小学校 山梨市立山梨南中学校	H25～H27	県
新規	英語教育強化地域拠点事業	笛吹市立春日居小学校 笛吹市立春日居中学校 山梨県立笛吹高等学校	H27～H29	県
新規	幼児教育振興事業連携協力校	山梨市立八幡小学校	H27～H28	県
新規	平成 27 年度学校における食育推進事業	甲州市立塩山北小学校	H27	県
	平成 27 年度初任者研修授業実習校	山梨市立日下部小学校 笛吹市立御坂中学校		峡東地区

## ◆◆いきいき教育地域人材活用推進事業◆◆

児童生徒の体験的な学習の充実を図り、児童生徒の「生きる力」を育むことを目的とした、本事業は平成 9 年に始まり、19 年が経過しました。次期学習指導要領では、「社会に開かれた教育課程」が必要とされ、学校が社会や地域とのつながりを大切にするのが求められております。そういった点からも本事業の人材活用の充実が求められます。峡東地区では、中学校の活用率向上が課題です。

<活用校の割合>

地域	全校数	活用校数	活用割合	小学校			中学校		
				全校数	活用校数	活用割合	全校数	活用校数	活用割合
峡東	51	38	74.5%	38	35	92.1%	13	3	23.1%
全県	264	199	75.4%	179	155	86.6%	85	44	51.1%

# 「確かな学力」向上にむけて！

## ◆◇学習指導要領改訂に向けての準備◆◇

平成 27 年 8 月に中教審教育課程企画特別部会より、学習指導要領改訂に向けての「論点整理」が公表されました。(No. 75 でも触れてあります。) ポイントとなる内容として、  
・新たな学校文化の形成  
・社会に開かれた教育課程  
・育成すべき資質・能力  
・アクティブ・ラーニング  
・外国語(英語科)教育の充実  
・「特別の教科道徳」(道徳科)の充実 等があげられています。 峡東教育事務所管内においても、こうしたことに関連して、学習会・講演会が開催されました。

### 活用学習・学級力向上、アクティブ・ラーニング講演会(山梨市教委)

山梨市では、1月27日(水)に、早稲田大学教授：田中博之さんをお招きして、山梨市学力向上フォーラムが開催されました。3中学校区代表校からの学力向上に向けた取組の発表、田中教授からの指導助言と「これからの学力向上とアクティブ・ラーニング」を演題とした講演会が行われました。また、2月15日(月)には、愛知教育大学副学長・教授：野田敦敬さんを講師に、「次期学習指導要領とアクティブ・ラーニング」を演題とした教育講演会も開催されました。

その中で、学習指導要領改訂のポイントとして次の「資質・能力の育成」があげられておりました。

- i) 「何を知っているか、何ができるか(個別の知識・技能)」
- ii) 「知っていること・できることをどう使うか(思考力・判断力・表現力等)」
- iii) どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか(学びに向かう力、人間性等)」

これらカリキュラムマネジメントにより教科横断的に身に付けさせることの重要性、学び合いのベースとなる学級力の向上、学習プロセスでの活用(活用学習)の重要性等の話がありました。また、アクティブ・ラーニングの役割として、  
・問題発見・解決を念頭に置いた深い学びの過程の実現  
・自らの考えを広げ深める対話的な学びの過程の実現  
・自らの学習活動を振り返って次につなげる主体的な学びの過程の実現 があげられました。

### 学級づくり講演会(甲州市教委)

1月29日(金)、甲州市民文化会館において、甲州市「確かな学力」育成プロジェクト「教育講演会」が、高知大学教育学部附属教育実践総合センター准教授：鹿嶋真弓さんを講師に「ともにつながり高め合う学級づくり～鹿嶋流学級づくりの秘訣～」の演題のもと開催されました。学力の重要な3要素(基礎的・基本的知識、思考力・判断力・表現力、学習意欲)、協働的・能動的な学習(アクティブ・ラーニング)につながる「学級集団・学習集団づくり」について、ご自身の豊富な実践に基づく講演でした。

パーソンポジティビティー＝良さを認める、物まね細胞＝ミラーニューロンから「子どもは親(教師)の思うようには育たない。子どもは親(教師)のようにつつま」といったことや、学級集団づくりのゼロ段階として、教師が個とつながる・教師が個をつなげるところから互いに高め合う関係を構築することの重要性についての示唆がありました。

市内すべての小中学校の教職員が参加しました。こうした甲州市における望ましい学級・学習集団づくりに向けての組織的・継続的な取組は、学力向上に向けての大きな成果につながると思います。

### 英語教育強化地域拠点事業(笛吹市教委)

今年度から、春日居小学校・春日居中学校・笛吹高等学校において、英語教育強化地域拠点事業が進められています。3年指定の1年目として、「英語によるコミュニケーション能力を育成するため、小・中・高を通じた一貫性のある教育課程の編成及び指導と評価の改善による効果的な授業の研究開発に取り組む」ことを研究開発課題として、研究に取り組んでいます。

1年目の成果を、2月9日に開催された英語教育強化地域拠点事業成果発表会で発表していただきました。

#### 【研究開発の成果(抜粋)】

- ・「外国語活動型」授業では、「聞く」「話す」活動を中心に学習活動を展開する。
- ・語彙を増やす、英語の発音に慣れるために英語やアルファベットの歌を日常的に流す。
- ・取り入れるゲームは、学習内容を踏まえ厳選する。
- ・「英語教科型」授業では、「聞く」「話す」に加え「読む」「書く」活動を入れて展開する。
- ・語彙や表現を学ぶとき、英語文を提示して視覚的にも確認する。
- ・書くときは4線譜を使い、正しく書く習慣をつける。

次期学習指導要領改訂に向けて、今後の研究の成果におおいに学ばせていただきますよう。

